

《各担当地区で策定した活動計画》

【提出期限：6月末】

様式 1

令和7年度プラスワン運動 活動計画

2. 活動内容

(1) 年間の活動 ※「プラスワン運動 活動例」の番号を記入 または自由記入

ア	⑭	山林・原野化している農地の確認、非農地化の推進
イ	③関連	耕作地として紹介可能な農地の意向確認
ア	⑪＋⑫	農地の利用状況調査や定期的な農地の見回りによる遊休農地状況の確認、無断転用地の発見・報告
イ	⑯＋⑰	相続の届出、相続登記の義務化の周知、相続未登記農地、所有者不明農地の権利設定の働きかけ

(2) 取り組む内容を具体的にご記入ください。

ア	R7年度の利用状況調査時に再生困難な農地について、実施要領に基づき非農地判断の手続きを推進する。
イ	種々の要因により耕作地と遊休農地が混在する一定区域の農地について、所有者等の今後の利用意向を確認し、集約できた農地について参入者へ紹介できる農地として準備を行う。
ア	遊休農地判断にあたり農地法第30条の利用状況調査のみでなく、日常的な農地の見守りによる年間を通じた管理状況の確認を行い、管理不十分農地所有者等への声掛け、無断転用農地所有者等への指導を図ることと併せ、山林・原野化している農地については「非農地判断」を推進していく。
イ	権利設定未手続の貸借農地（ヤミ小作）をリストアップし、権利設定手続きの推進と併せ、権利設定できない理由が未相続、所有者不明の場合は、各種制度の活用と周知を図っていく。

農地集積率（R6年度末）

面積 大字	担い手への集積面積 (ha)	農地面積 (ha)	集積率 (%)
江口	227.82	233.63	97.5%
白壁	114.53	129.25	88.6%
町全体	1,730.17	1,930.00	89.6%

令和6年度 遊休農地面積集計表

	緑区分遊休農地		黄区分遊休農地		2号遊休農地		再生困難農地	
筆数・面積 大字	筆数	面積 (㎡)	筆数	面積 (㎡)	筆数	面積 (㎡)	筆数	面積 (㎡)
江口	150	50,706	17	15,707	10	4,427	5	2,012
白壁	134	71,525	58	33,736	29	10,523	66	52,428

ヤミ小作

	筆数	農地面積 (ha)
江口	173	29.68
白壁	28	2.32

農地貸借権適用法別農地（〇〇地区）



